

2019年10月23日

株式会社三菱UFJ銀行

サウジアラビア総合投資院との投資促進を目的とした
業務協力に関する枠組み強化について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ} ^{かねつぐ} 三毛 兼承、以下 当行）は、今般、サウジアラビア王国（以下 サウジアラビア）の投資促進機関であるサウジアラビア総合投資院（Saudi Arabian General Investment Authority、以下 SAGIA）との間で、本邦からサウジアラビアへの投資促進を目的とした業務協力に関する枠組み（以下 本枠組み）の強化に合意いたしました。

SAGIA は、サウジアラビア政府に属する投資促進機関であり、同国経済活性化の一環として、投資環境の整備や、外国企業の誘致等を行っており、当行は、2017年3月に SAGIA と本枠組みの構築に合意して以降、同国政府・企業に対する日本企業・投資家の理解促進に向けた活動を進めてまいりました。今般、本枠組みの強化を通じて、一層の投資促進に向けた、新たな分野における協力関係を構築し、今後、SAGIA との相互協力関係を更に発展させてまいります。

サウジアラビアは、世界最大級の石油埋蔵量および石油生産・輸出量を誇るエネルギー大国であり、3,000万人を超える人口を有するなど、中近東随一の経済規模を有する有望市場です。また、G20の構成メンバーであり、中近東・北アフリカ域内で高いプレゼンスを確立しております。サウジアラビアへの国外からの直接投資の増加は、同国の長期経済改革計画である Saudi Vision 2030において重要な目標の一つとして掲げられております。

当行は、2018年10月に邦銀初のサウジアラビアにおける支店であるリヤド支店を開業し、お客さまに対して預金・為替・決済を含めたフルバンキング業務を提供しております。当行は、今後も SAGIA との本枠組みの下、同国への投資に関する情報交換や連携を強化し、同国へ既に進出しているお客さまや同国での事業展開を検討されているお客さまに対し、より一層質の高いサービスを提供できるよう努めてまいります。

以 上